

令和7年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立福石中学校		作成者	職名	教頭										
電話番号	0956-31-5708			氏名	若杉 卓朗										
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）															
4月	実施テーマ	○情報セキュリティ対策の徹底 ○体罰・不適切発言の根絶 ○わいせつ行為等防止のための自己分析チェックシート													
取組の評価・改善点 ○年度初めに今年度の取組について共通認識を図った。情報セキュリティの意識や教職員としての自覚を高め、服務規律の順守に努めることができた。															
8月	実施テーマ	○飲酒運転、酒気帯び運転の根絶 ○信用失墜行為の防止 ○公金の不正処理防止													
取組の評価・改善点 ○過去の事例を用いて研修を行うとともに、自己チェック表を用いて研修を行った。自分事として問題をとらえ、意識の向上に努めることができた。															
12月	実施テーマ	○体罰・不適切発言・飲酒運転の根絶 ○わいせつ・盗撮等信用失墜行為の防止													
取組の評価・改善点 ○盗撮防止に向けて、PTA 会長にも生徒の更衣室等に不審物がないかを視察してもらった。教職員が不祥事について真剣に考えることができた。															
2 服務規律委員会															
委員会名	服務規律（セクハラ・パワハラ対策）委員会														
構成員	所属内委員（9名）、外部委員（5名 役職等：PTA 役員、学校評議員）														
3 年間を通しての計画の達成状況															
年間を通しての取組状況チェックリスト															
(1) 校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、別表のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り入れた工夫を別表の記号（ア～コ）で回答ください。（複数回答可）															
<table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>オ</td> <td>キ</td> <td>ク</td> <td>ケ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> その他（ア～コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。）						ア	イ	オ	キ	ク	ケ				
ア	イ	オ	キ	ク	ケ										
(2) 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 ※ 該当する項目に○を記入ください（以下同じ）。															
<table border="1"> <tr> <td>(○) できた</td> <td>() 概ねできた</td> <td>() 少し不十分</td> <td>() できなかった</td> </tr> </table>						(○) できた	() 概ねできた	() 少し不十分	() できなかった						
(○) できた	() 概ねできた	() 少し不十分	() できなかった												
(3) 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。															
<table border="1"> <tr> <td>(○) できた</td> <td>() 概ねできた</td> <td>() 少し不十分</td> <td>() できなかった</td> </tr> </table>						(○) できた	() 概ねできた	() 少し不十分	() できなかった						
(○) できた	() 概ねできた	() 少し不十分	() できなかった												
(4) 心と性に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。															
<table border="1"> <tr> <td>(○) できた</td> <td>() 概ねできた</td> <td>() 不十分だった</td> <td>() 実施していない</td> </tr> </table>						(○) できた	() 概ねできた	() 不十分だった	() 実施していない						
(○) できた	() 概ねできた	() 不十分だった	() 実施していない												
資料添付				有	無										

【工夫（例）】

ア 運営の工夫

- ・管理職員の指導中心の研修から、服務規律委員会が主導して運営する研修に運営方法を変える。

イ 具体的な事例の紹介

- ・県内で起こった事案や他県での類似の事案など、具体的な事例を用いる。

ウ 外部講師を招いての講話

エ 体験的な研修

- ・ロールプレイを取り入れる。

オ グループ討議

- ・小グループに分かれての事例研究、討議を行う。
- ・「ヒヤリ・ハット」した体験や普段から心掛けていること等を発表し合う。

カ ワークシートの作成

- ・何が原因か、不祥事を起こした場合の影響、未然に防止するための方法等を記述する。

キ チェックリストを作成

- ・チェックリスト（アンケート）を用いて自己点検を行う。

ク ファイリングして保存

- ・各教職員が通知文や研修用資料をファイリングして活用する。

ケ 決意表明

- ・全教職員連名の決意表明文又は個人ごとの宣誓文を作成する。

コ 職場の連帯意識の醸成と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組

- ・川柳や標語を募集して主体的な取組となるよう工夫する。